令和3年1月21日

開催年月日	令和3年1月21日(木)						
開催の場所	伊勢崎市役所 北館4階会議室						
	◇会議日程◇						
	第1 開会宣言						
	第2 会議録署名委員の指名						
	第3 前回会議録の承認						
	第4 会議録署名委員の署名						
	第5 教育長報告						
	第6 事前質問事項						
	第7 その他の事項						
	第8 閉会宣言						
	※出席委員						
	1番 徳江基行						
	2番 津久井 喜代己						
	3番 稲 庭 美智子						
	4番 髙 山 英 記						
	5番 野口裕孝						
	※説明のため出席した者						
	教 育 部 長	村 井	通	浩			
	教育副部長	井 野	幸	枝			
	教育副部長	小 野	·	賢			
	総 務 課 長	定形	泰	明			
	教育施設課長	斎藤	<u>→</u>	美			
	学校教育課長	三木	俊	幸			
	四ツ葉学園中等教育学校事務長	一	潤	-			
		佐藤	洋	子			
		二上	哲	也	//\\ =	M+ 111	47° 16)
	図書館課長	鏑木			(代理	可田	拓也)
	文化財保護課長	倉 林		潤			
	※総務課職員出席者						
	書記	久保田		美			
	書記	半 田	素	美			
	書記	関口	愛	実			
開会	—— 開会宣言 ——						
	教育長から開会宣言があり、全	員出席の旨	の発言	言が	あった。		
会議録署名委員の指名	会議録署名委員の指名						
	教育長から会議録署名委員とし	て4番 髙	山委	員、	5番里	予口委員	員、議案の説
	明者として教育部長、教育副部長	、総務課長、	教育	育施	設課長、	学校教	教育課長、四
	ツ葉学園中等教育学校事務長、健	康給食課長、	生》	王学:	習課長、	図書館	官課長、文化
	財保護課長の指名があった。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. — •	•			
┃ 前回会議録の承認	 前回会議録の承認						
11.1 F-1 F-2 H2YS-47 x 5 / 12 / H/D	12/18の会議録の承認を求	め、承認さ	h.t-				
	エコノエロマノム的数数マンが即でるか		, 0/ 0				

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -----

12/18の会議録に署名をいただいた。 12/18 教育長、稲庭委員、髙山委員署名

教育長報告

----- 教育長報告 -----

≪学校教育課長≫

- 1.「令和2年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞者について」、優秀教職員部 門で学校体育の分野及び学習指導の分野から各々1人が受賞した旨、資料を基 に報告があった。
- 2. 「令和2年度群馬県教職員表彰の受賞者について」、貢献教職員部門で特別 支援教育から1人、優秀教職員部門で学習指導の分野から1人、奨励部門で 生徒指導の分野から1人が受賞した旨、資料を基に報告があった。
- 3.「令和2年度就学援助費認定率について」、援助が必要と認定された世帯に対して学校教育に必要な費用を援助する就学援助制度について、全保護者に対して申請案内を配布したところ、令和2年12月1日現在で1,327人・認定率7.8%となり、前年度実績1,331人・認定率7.7%に比較して認定者数は4人減であるが、児童生徒数が減少しているため、認定率は0.1%上昇している旨、資料を基に報告があった。また、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が急変した世帯に対し、前年の所得だけでなく急変後の家計状況を勘案し審査を行ったところ、42人が認定となった旨、報告があった。

入学前に必要な援助を行う新入学児童生徒学用品費入学前支給を実施する 旨、報告があった。

≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫

4.「令和3年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、願書受付を 1月13日及び14日の2日間で実施したところ、男子90人、女子138人、 計228人の志願者数があり、1月23日に選抜検査を実施する旨、資料を基 に報告があった。

≪津久井委員≫

四ツ葉学園中等教育学校の選抜検査の定員については、男子60人、女子60人、合わせて120人という募集ではないですよね。そうすると合計に対する倍率に意味はないかなと思うのですが。男女合わせて120人の募集に進める傾向や検討はないのでしょうか。

≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫

この比率につきましては、男女共学の意義を考えますと、同数いることが一番ふさわしいと考えます。極端な話を申し上げますと、男子が110人で女子が10人ということなると、男女共学という意義が薄れてしまうという中で、社会の男女の構成比も基本的には同数となっておりますので、その構成に近いような学校の環境を作るために60人、60人ということで募集しております。

≪津久井委員≫

毎回私は男女合わせた定員のことをお聞きしていますが、太田中学校は男女

合わせての募集になっていますし、1.5倍と2.3倍の倍率の差を見ますとどうなのかなと、そこのところはいつもそうかと思ってしまいますが、確かにおっしゃるとおり男女同数でやっていくバランスの良さもありますし、協力体制やいろいろな委員会での活動等もきっとあるのだと思います。募集定員の検討というのは、わかりました。

≪教育長≫

毎回検討してこういう結果になってきたのだと思います。一度決めたからこれをずっと維持するということではなく、原則は今四ツ葉学園中等教育学校事務長がおっしゃったとおりで、状況が大きく変わるようであればまた検討するということだと思います。

≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫

倍率は1.5倍と2.3倍ですが、学力につきましては男女の差はございません。また、卒業する時の学力は、基本的に男子のほうが若干上回っていると伺っています。

事前質問

事前質問なし

議事

----- 議案 -----

議案第1号「令和3年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

2ページ、歳入で、教育施設課・23款市債の合併特例事業債42,900 千円については、境采女小学校校庭整備というお話だったのですが、令和2年 度の当初予算にはなかったものなのでもう少し詳しい説明をしていただきた いのと、もう1点、4ページ、総務課(教育)・10款教育総務費の教育委員 会管理運営事業87,604千円については、昨年の歳出要求額が21,79 8千円で約4倍になっているので、詳しく説明していただきたい。

≪教育施設課長≫

昨年度はこちらの事業はありませんでした。合併特例事業債は対象事業があるかないかで計上しており、今回は対象事業があるということで計上させていただいております。合併特例事業債は市債として認められたものの一つとお考えいただければと思います。合併特例事業債では、市町村建設計画に基づく事業で、合併市町村の一体性の速やかな確立、合併市町村の均衡ある発展、公共施設の統合整備が対象となります。今回は先ほど説明があったように境采女小学校の校庭整備事業が起債の対象になります。起債の充当率は95%でございます。

≪教育長≫

少し補足説明させていただきますと、合併後、市町村によって学校の整備状況が異なっているところがあります。特に境采女小学校の校庭については通常使う分には全く問題ないのですが、排水が非常に悪いということで排水を中心として整備を行うものであります。それともう一つ、文化財があるため、この整備を実施するのに時間がかかりまして、伊勢崎市ではこういった施設

を計画的に実施しているということで、先ほど教育施設課長から説明がありましたとおり、飛び飛びになっているのはこういった調査をするのに時間がかかるということでございます。伊勢崎市でも計画的に学校を整備していくという一環で行っているものでございますので、御理解いただきたいと思います。

≪総務課長≫

歳出の事務局管理事業の金額が増えたということでございますが、4年に1度教科書の採択替えを行っているのですが、金額が高いため、来年度から積み立てをして予算の平準化を図るということで増額したものでございます。他の事業についてはほぼ前年度と変わっていないかあるいは少し減額となります。この積立金を計上したことに伴い、予算額が増額したということで御理解いただきたいと思います。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第2号「令和3年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳 出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。

教育副部長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

----- その他の事項 -----

・次回の教育委員会の日程について2月12日(金)午後3時00分 北館4階会議室

閉 会

以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年2月12日

開催年月日	令和3年2月12日(金)			
開催の場所	伊勢崎市役所 北館4階会議室			
	◇会議日程◇			
	第1 開会宣言			
	771 775 77			
	第3 前回会議録の承認			
	第4 会議録署名委員の署名			
	第5 教育長報告			
	第6 事前質問事項			
	第7 議事			
	第8 その他の事項			
	第9 閉会宣言			
	※出席委員			
	1番 德江基行			
	2番 津久井 喜代己			
	3番 稲 庭 美智子			
	4番 髙 山 英 記			
	5番 野口裕孝			
	※説明のため出席した者			
	教育部長	村井	通	浩
	教育副部長	井野		枝
	教育副部長	小野	-	取員
	総務課長	定形		明
		斎 藤		美
		三木		幸
	四ツ葉学園中等教育学校事務長	清水		→
	健康給食課長	佐藤		子
	生涯学習課長	二上		
	図書館課長	鏑木		
	文 化 財 保 護 課 長	倉 林		潤
	※総務課職員出席者			
	書記	久保田	朋	美
	書記	半田	素	美
	書記	関口	愛	実
開会				
	—— 開会宣言 ——			
	教育長から開会宣言があり、全員	出席の旨	の発言	言があった。
会議録署名委員の指名				•
	 会議録署名委員の指名 -			
	教育長から会議録署名委員として		万 二季	3 2番 津久井委員 議案の
	説明者として教育部長、教育副部長			
	四ツ葉学園中等教育学校事務長、優			
	四ノ栗子圏中等教育子(X事務及、) 化財保護課長の指名があった。	以外,但这时	, X , =	LV工工日际区、凶百陷际区、人
お同人業組み必要				
前回会議録の承認	前回会議録の承認 ー	- (ション・コー	+-	
	1/21の会議録の承認を求め、	承認され	いた。	

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -----

1/21の会議録に署名をいただいた。

1/21 教育長、髙山委員、野口委員署名

教育長報告

一一 教育長報告 ——

≪総務課長≫

- 1.「令和2年度伊勢崎市学校教育振興事業褒賞対象者について」、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため大会の開催が少ない中ではありましたが、芸術文化やスポーツ等で優秀な成績を収めた104人の児童生徒を表彰し、記念品を授与する旨、資料を基に報告があった。
- 《四ツ葉学園中等教育学校事務長》
- 2.「令和3年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、228人の 志願者に対して1月23日に選抜検査を実施し、128人が合格になった旨、 資料を基に報告があった。
- ≪学校教育課長≫
- 3.「令和2年度『いせさき元気大賞』の受賞者について」、個人で1人の生徒が 受賞した旨、資料を基に報告があった。

事前質問

—— 事前質問 ——

なし

議事

--- 議案 ----

議案第3号「令和2年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算の見積り等について」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

《津久井委員》

補正予算の減額が多い原因は、新型コロナウイルスの影響でいろいろな事業を中止したことが主な理由と考えてよろしいでしょうか。

≪教育部長≫

おっしゃるとおりです。予算上は昨年どおり事業を行う予定でしたが、新型 コロナウイルスの影響で中止及び計画変更して行った事業があるということ で、予算どおり執行ができなかったという状況です。

≪津久井委員≫

その状況下で、5ページの四ツ葉学園中等教育学校、学校管理費、中等教育学校管理運営事業、中等教育学校管理運営事業費中の需用費、120万円及び160万円の増額理由はどういうことでしょうか。

≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫

これにつきましては、先ほど教育部長から説明のありました繰越明許費の関係で、消毒液やマスク等感染症等防止対策の予算を新たに組んだ形です。それを今度は繰越すというものです。

≪津久井委員≫

ほかの事業の予算がマイナスになっているにも関わらず、こちらだけ費用が

かかっているような気がしましたので。

≪総務課長≫

補足しますと、こちらにつきましては学校保健特別対策事業費補助金という 国の補助金の3次補正で今年度に補助金が来ることになりました。補助金が当 該年度で使い切らない場合は翌年度に使ってよいことになっているので、繰越 明許費と御説明したのですが、この予算の中では国の補助金として、先ほど四 ツ葉学園中等教育学校事務長が説明した消耗品の消毒液やマスク等を購入で きるような予算に国の補助金を充てているということでございます。

≪津久井委員≫

おっしゃっていることが7ページの繰越明許費と理解していたのですが、5ページの需用費も同じものと考えてよいでしょうか。

≪総務課長≫

全く同じものでございます。今年度需用費の予算がつくのですが、それを来 年度繰り越せるということが 7ページの繰越明許費でございます。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第4号「令和2年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入歳 出補正予算(第4号)の見積りについて」教育長から上程があった。

教育副部長から資料を基に説明がされた。

≪髙山委員≫

給食費の歳入の部分で、確定見込みという形でお話しされていたように思うのですが、全員の方から回収できればよいのですが98%、97%になるとすれば、歳出にロスとして計上されるものはあるのでしょうか。

≪健康給食課長≫

給食費収入の件でございますが、あくまで給食費として徴収したものの合計が減額したものでございまして、今年度当初給食回数を201回として計画しておりましたが、新型コロナウイルスの関係で4月・5月は休業し、年間176回に変更したことに伴い減額したものということになります。

先ほど納めてもらえないものが歳出に入ってくるのかという御質疑がありましたけれども、あくまでも給食費収入は歳入の部分のみで、100%納めていただけるように、理解していただけるように保護者に説明をしていき、未収金が少なくなるように努めている状況でございます。

≪髙山委員≫

最終的に歳出の部分でロスとして計上されることはあるのでしょうか。恐らく年度末で回収率何%と出てくると思うのですが、足りない部分に関してお伺いしたいのですが。

≪健康給食課長≫

基本的には特別会計なので、給食費収入としてこの賄材料費を支出するような仕組みになっております。毎年度単年度決算ですので、前年度の残金を繰り越しながらそこで調整を行っている状況でございます。どうしても足りない場合は調整が出てくると思いますが、あくまでも特別会計ですので、給食費収入で賄材料費を支出する形で行っております。

≪教育長≫

質問の内容に答えるようにしていただきたい。

未収金の額が歳入のどの部分に反映しているのかということを聞いている と思うのです。事業収入が減額になっているのだけれども、この計算と実際の 具体的に入ったお金というのは一致しているのかどうかということを聞いて いるのだと思うのです。

≪健康給食課長≫

あくまでも3月までの概算ということで出しておりますので、徴収できなかった部分も含まれているということです。決算の中では現年度分と過年度分に分けております。

≪髙山委員≫

現年度分と過年度分が一緒になっているという会計処理の仕方はわかりましたが、備考欄を作ってコメントやアナウンスをつけないと分からないと思います。現年度分と過年度分を一緒にしてよいのでしょうか。

≪教育部長≫

今回の減額補正につきましては、あくまで休業に関して回数が減った部分で 歳出と歳入を両方マイナスに合わせているもので、過年度分がどのくらい入る か、予算どおりになっているかは最終的に決算で出す数字になっておりますの で、御了承ください。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第5号「令和3年度伊勢崎市教育行政方針案について」教育長から上程があった。

総務課長から資料を基に説明がされた。

≪津久井委員≫

8ページの青字で変更した「b ICT機器を用いた課題解決的な学習活動の設定」の表現が分かりにくいので、前の表現ではだめな理由を教えてください。

《学校教育課長》

学校教育の中ではこのような言い方をするので、教育的な文言整理を行いました。

≪津久井委員≫

変更前の「ICT機器を用いて課題を解決する活動の設定」ならば、ICT機器を使って課題や学習に向かうのだなということが分かるのですが、「ICT機器を用いた課題解決的な学習活動」とは。

≪学校教育課長≫

課題解決的とは、課題があって、それに向かっていろいろ考えながら進んでいくというのは変わらないのですが、こういった言い方をするほうが教育界の中では一般的です。

≪教育副部長≫

従前の表現では、課題を解決するためにICTを使うということだけなのですが、課題解決的な学習となりますと、自ら課題を発見して、それを解決して振り返って次の課題にというような一連の学習過程を表現しているイメージで捉えているというニュアンスの違いがあります。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第6号「伊勢崎市教育委員会会計年度任用職員の給与及び費用弁償の支給等に 関する規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。

総務課長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

医療的ケアとはどのようなものでしょうか。

≪総務課長≫

例えば、障害がある方で食事が一人で取れない、排泄が一人でできないというような方もいらっしゃいます。そのようなお子様の場合には、看護師が一緒についていないと日常生活が送れないという場合がございますので、ケアが必要な児童・生徒に対して看護師が常時張りつき、食事や排せつ等のフォローをしながら安全に学校生活を送れるようにという配慮で規則改正をするというものでございます。日常生活がなかなかできない方々に対して、寄り添って安全な学校生活を送れるような看護ということになります。

≪稲庭委員≫

一時期、絡んだ痰を取るような医療行為をするような子供が通常の学校に行けるか行けないかといったそういう問題が持ち上がった時がありましたが、そういう医療行為は含まれていないと考えてよろしいですか。

≪総務課長≫

看護師ですので、そのような医療行為を想定しております。

≪教育長≫

酸素ボンベをつけている児童・生徒も含まれるということですか。

≪総務課長≫

おっしゃるとおり本格的な医療行為も含まれております。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第7号「学習者用タブレット端末の取得について」教育長から上程があった。 教育施設課長から資料を基に説明がされた。

≪津久井委員≫

とても良いものだと思います。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第8号「タブレット用電源キャビネットの取得について」教育長から上程があった。

教育施設課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第9号「GIGAスクール構想の実現に向けた計画の承認について」教育長から上程があった。

教育施設課長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

3ページ、2021年度のICT活用目標において「小中9年間を見通した情報活用能力育成に向け、市作成の情報活用能力育成モデルを活用」とありますが、能力育成モデルを作成していただけることは大変ありがたいと思いま

す。学校ごとの取り組み方の差があったとしても目指すものが示されることによってその差が解消されやすいと思います。また、2022年度「自ら学んできたことを活用して、学びを深めること」、2023年度「自分にとって必要な学びを自ら考えて判断し、実践する力を育成すること」を意識して指導に当たると記載がありますが、まさに先日教育長がおっしゃった主体的・対話的で深く学ぶ及び子供たち自身が自ら未来を切り開く教育方法をICTを使って実践していくということが書かれているので、ぜひそのように活用していっていただだけたらありがたいと思います。

≪教育施設課長≫

方針整備の計画でございまして、3分の2に当たる台数を整備し、残る3分の1については令和3年度・令和4年度と段階的に行う計画でございます。過去に遡って御承認いただく形になりますが、こういった段階的な活用の根っこの部分は変わらず学校で行ってもらえると思います。ただ、予算を12月補正で上程しまして、生徒一人一台ずつの端末の整備を行っていく段階的な整備の根っこの部分はこのとおりやっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

《学校教育課長》

ICT機器については、道具としてぜひ活用していただいて、各生徒が自立 した学習を進められるように段階的に指導をしていきたいと思います。

≪教育長≫

市作成の情報活用能力育成モデルというのは何かありますか。

≪学校教育課長≫

こちらについては出来上がっておりまして、各学校に提示できる状況になっております。

≪教育長≫

後ほど各委員さん方に実物をお渡ししていただければと思います。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

――― その他の事項 ―――

・次回の教育委員会の日程について3月15日(月)午後3時00分 本館5階職員研修室

閉 会

—— 閉会宣言 ——

以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年3月15日

開催年月日 令和3年3月15日(月) 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室 開催の場所 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 徳 江 基 行 2番 津久井 喜代己 3番 稲 庭 美智子 4番 髙 山 英 記 5番 野口裕孝 ※説明のため出席した者 長 教 育 部 村 井 通 浩 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副部長 小 野 賢 務 総 課 長 定形泰明 教育施設課長 斎藤 一美 学校教育課長 三木俊幸 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 健康給食課長 佐 藤 洋 子 二上哲也 生 涯 学 習 課 長 図 書 館 課 長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉 林 ※総務課職員出席者 書 久保田 朋 美 記 書 記 半 田 素 美 関口愛実 書 記 開 —— 開会宣言 ——— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として2番 津久井委員、3番 稲庭委員、議案の説 明者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四 ツ葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化 財保護課長の指名があった。

---- 前回会議録の承認 -

前回会議録の承認

2/12の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -----

2/12の会議録に署名をいただいた。

2/12 教育長、野口委員、津久井委員署名

教育長報告

----- 教育長報告 -------

≪教育部長≫

- 1. 「令和3年第1回伊勢崎市議会定例会における教育委員会に関する一般質問の答弁概要について」、資料を基に報告があった。
- ≪教育施設課長≫
- 2.「宮郷中学校プール改築事業完了報告について」、宮郷中学校プール改築事業が完了した旨、資料を基に報告があった。

また、稲庭委員からの事前質問について、教育施設課長から説明がされた。 ≪教育施設課長≫

学校プールにおいては、男女それぞれの更衣室とトイレを整備しますが、温水シャワーの設置はございません。また、平成20年度以降では、北小学校、宮郷小学校、三郷小学校、名和小学校、あずま小学校、赤堀中学校を改築しています。プールの大きさは、小学校中学校共に長さが25メートル、幅13メートル、深さは小学校が平均1.0メートル、中学校が1.3メートルとなっております。また、小学校においては、25メートルプールとは別に長さ12メートル、幅6.5メートルの低学年用プールを整備しております。こちらの水深は約0.7メートルでございます。

学校当たりの改築費用につきましては、既設プールの解体費用を含め、小学校が約1億9,000万円、中学校が1億7,000万円となっております。参考までにこちらの宮郷中学校の改築に伴う経費は、建築、電気、機械に分かれまして、工事請負額総額として1億6,594万1,600円となっております。

≪稲庭委員≫

丁寧な御説明をありがとうございました。男女別の更衣室や清潔なトイレを設置していただき、私たちの時代とは変わってとても整備された施設をつくっていただき、ありがたく思います。全国的にもプールの老朽化の事件があるようで、地域によっては少子化に伴いプールの統廃合やコスト削減のため建て替えることはなく、民間のスイミングスクールに委託している地域の学校もあるようです。しかしながら伊勢崎市は、先ほど御説明にありましたとおり、長寿命化計画の中にプールを組み入れたいということですので、これからも予算はたくさんかかるとは思いますが、伊勢崎市は海のない市ですので、子供たちが小さいときから親しめる水はプールだけだと思いますので、長寿命化計画によるプールを存続させていただきたいと思います。

≪図書館課長≫

3.「伊勢崎市図書館開館100周年について」、4月から1年を通して実施する 記念事業の第一弾として、図書館の思い出メッセージを継続的に募集し館内に 掲示する旨、資料を基に報告があった。 ≪文化財保護課長≫

4.「市指定重要有形民俗文化財『茂呂の屋台』の現状変更終了について」、平成30年度から令和2年度において、地域文化遺産総合活用推進事業文化芸術振興費補助金を活用した茂呂の屋台5基の修理を行った旨、資料を基に報告があった。

事前質問

—— 事前質問 ———

・「小・中学校のプールの仕様について」

稲庭委員から、小・中学校のプールの仕様についての事前質問があり、教育 長報告にて教育施設課長から行われた詳細説明のとおりである旨、総務課長か ら説明された。

議事

- 議案 ----

議案第11号「伊勢崎市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則の 一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。

総務課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第12号「市教育委員会が任命権を有する教職員の任免について」教育長から上程があった。

人事案件のため、秘密会にて審議したい旨の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。

議案第13号「伊勢崎市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。

学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第14号「伊勢崎市立学校の長に対する事務委任等に関する規程の一部を改 正する規程案について」教育長から上程があった。

学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第15号「伊勢崎市文化財調査委員会委員の委嘱について」教育長から上程があった。

文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第16号「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について」教育長から上程があった。

文化財保護課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項	・次回の教育委員会の日程について
閉 会	4月19日(月)午後2時00分 東館5階第4会議室 —— 閉会宣言 ——
	以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年3月25日

開催年月日 令和3年3月25日(木) 開催の場所 伊勢崎市役所 本館5階職員研修室 ◇ 会議 日程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 教育長職務代理者の指名報告 第5 その他の事項 第6 閉会宣言 ※出席委員 德 江 基 行 稲 庭 美智子 髙 山 英 記 野口裕孝 山洞広美 ※説明のため出席した者 育 部 長 村 井 通 浩 教 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副 部 長 小 野 腎 務 課 長 定形泰明 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 書 記 半田素美 記 関口愛実 書 教育長から、山洞広美委員が市長から辞令が交付された旨の報告があった。 開 会 — 開会宣言 —— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員 ―― 会議録署名委員の指名 ― の指名 教育長から、会議の席順について、1番 徳江教育長、2番 稲庭委員、3番 髙 山委員、4番 野口委員、5番 山洞委員の指名があった。 会議録署名委員として2番 稲庭委員、3番 髙山委員が指名された。 議案の説明者として教育部長、教育副部長、総務課長の指名があった。 ---- 前回会議録の承認 ---前回会議録の承認 3/15の会議録については、調整中のため署名はない旨の報告があった。 ---- 教育長職務代理者の指名 ---教育長職務代理者 伊勢崎市教育委員会教育長職務代理者の指名について、地方教育行政の組織及 の指名報告 び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、教育長から3月24日付で 教育長職務代理者に稲庭委員が指名された旨、報告があった。 教育長職務代理者について、総務課長から説明があった。

その他の事項	その他の事項
	・次回の教育委員会の日程について 4月19日(月)午後2時00分 東館5階第4会議室
閉会	閉会宣言 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年4月19日

開催年月日 令和3年4月19日(月) 伊勢崎市役所 東館5階第4会議室 開催の場所 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 3番 髙 山 英 記 野口裕孝 4番 5番 山洞広美 ※説明のため出席した者 長 教 育 部 小島通悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副部長 三木俊幸 務 総 課 長 斎藤 一美 井 上 賢 一 教育施設課長 学校教育課長 猪 野 泉 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 清 水 康 統 健 康 給 食 課 長 生 涯 学 習 課 長 新井信也 図 書 館 課 長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉 林 ※総務課職員出席者 書 久保田 朋 美 記 書 記 半 田 素 美 書 記 神村英里 開 会 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として3番 髙山委員、4番 野口委員、議案の説明 者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ 葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財 保護課長の指名があった。

---- 前回、前々回会議録の承認 -

前回会議録の承認

3/15、3/25の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 ----

- 3/15、3/25の会議録に署名をいただいた。
 - 3/15 教育長、津久井委員(事後署名)、稲庭委員
 - 3/25 教育長、稲庭委員、髙山委員署名

教育長報告

一一 教育長報告 ——

≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫

- 1.「令和3年度四ツ葉学園中等教育学校入学式について」、第13回入学式が行われ、128名が入学した旨、資料を基に報告があった。
- 2.「第7期生進路状況について」第7期生の大学等への合格者数及び進学者・就職者数について、資料を基に報告があった。

≪図書館課長≫

3.「『こどもの読書週間』特別イベント」について、各図書館において、こども 読書週間に合わせて図書館や本に親しむきっかけになる特別イベントを開催 する旨、資料を基に報告があった。

事前質問

—— 事前質問 ——

なし

議事

— 議案 ———

議案第17号「教育長の施政方針について」教育長から上程があった。 教育長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

ただいま教育長から施政方針を伺ったわけですが、議案第17号資料の中で、2番のこどもの成長に応じた学校教育の充実、(2)で教育新時代いせさきミーティングでは、教育施策を検証しますという文言がありますが、これは、年間スケジュールの7月6日に開催されるいせさきミーティングで、そこで検証されるということでよろしいでしょうか。

≪三好教育長≫

そのとおりです。いせさきミーティングに参加いただく有識者等から現在施 行しております伊勢崎市の教育についてのご意見をいただき、検証していくこ ととなります。

≪稲庭委員≫

いせさきミーティングで大学の先生方の献身的なご意見が伺える貴重な会議であると思っています。作年度はコロナ禍で、第1回は中止となりましたが、第2回はズーム会議で開催していただき、有意義なご意見を伺えたことを大変有難く思いました。どうぞ色々な要因があるかと思いますが、是非この会議は続けていっていただきたいと思います。

《三好教育長》

現在、その方向で準備を進めているところでございまして、教育関係者以外、 経済界等様々な立場の方からご意見をいただくことが伊勢崎市の教育の発展 にとって必要なことと考えております。ご意見ありがとうございます。 (そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第18号「令和2年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第8号)の計上に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第19号「伊勢崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第20号「学校運営協議会委員の委嘱又は任命に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

----- その他の事項 -----

・次回の教育委員会の日程について5月18日(火)午後2時00分 北館4階会議室

閉 会

―― 閉会宣言 ―― 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年5月18日

開催年月日 令和3年5月18日(火) 伊勢崎市役所 北館4階会議室 開催の場所 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 3番 髙 山 英 記 野口裕孝 4番 5番 山洞広美 ※説明のため出席した者 長 教 育 部 小島通悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副部長 三木俊幸 務 総 課 長 斎藤 一美 井 上 賢 一 教育施設課長 学校教育課長 猪 野 泉 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 清 水 康 統 健 康 給 食 課 長 新井信也 生 涯 学 習 課 長 図 書 館 課 長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉 林 ※総務課職員出席者 書 久保田 朋 美 記 書 記 半 田 素 美 神村英里 書 記 開 会 —— 開会宣言 ——— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として4番 野口委員、5番 山洞委員、議案の説明 者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ 葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財 保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

---- 前回会議録の承認 -

	4/19の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名	会議録署名委員の署名
Ammilian	4/19の会議録に署名をいただいた。
	教育長、髙山委員、野口委員署名
教育長報告	——— 教育長報告 ———
	なし
事前質問	—— 事前質問 ———
	なし
議事	—— 議案 ——
硪 尹	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	議案第21号「令和2年度伊勢崎市教育委員会事業点検・評価報告書について」
	教育長から上程があった。
	総務課長から資料を基に説明がされた。
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
	議案第22号「伊勢崎市奨学生選考委員会委員の委嘱に係る臨時代理の承認につ
	いて」教育長から上程があった。
	総務課長から資料を基に説明がされた。
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
	議案第23号「伊勢崎市社会教育委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教
	育長から上程があった。
	生涯学習課長から資料を基に説明がされた。
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
	議案第24号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認につ
	いて」教育長から上程があった。
	生涯学習課長から資料を基に説明がされた。
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
	議案第25号「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱に係る臨時代
	理の承認について」教育長から上程があった。
	文化財保護課長から資料を基に説明がされた。
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
その他の事項	
	・次回の教育委員会の日程について
Ī l	6月21日(月)午後2時00分 東館5階第4会議室

閉	会	—— 閉会宣言 ——
		以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年6月21日

開催年月日 令和3年6月21日(月) 伊勢崎市役所 東館5階第4会議室 開催の場所 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 3番 髙 山 英 記 野口裕孝 4番 5番 山洞広美 ※説明のため出席した者 長 教 育 部 小島通悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副部長 三木俊幸 務 総 課 長 斎藤 一美 井 上 賢 一 教育施設課長 学校教育課長 猪 野 泉 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 健 康 給 食 課 長 清 水 康 統 新井信也 生 涯 学 習 課 長 図 書 館 課 長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉 林 ※総務課職員出席者 書 久保田 朋 美 記 書 記 半 田 素 美 書 記 神村英里 開 会 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として2番 稲庭委員、3番 髙山委員、議案の説明 者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ 葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財 保護課長の指名があった。

---- 前回、前々回会議録の承認 -

前回会議録の承認

5/18、6/3の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -

5/18、6/3の会議録に署名をいただいた。

5/18 教育長、野口委員、山洞委員署名

6/3 教育長、山洞委員、稲庭委員署名

教育長報告

----- 教育長報告 -------

≪教育部長≫

- 1. 「令和3年第3回伊勢崎市議会定例会における一般質問等の答弁概要について」、資料を基に報告があった。
- ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫
- 2. 「令和4年度伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校入学者募集要項について」、 応募資格や募集定員、出願手続、選抜検査とその方法、選抜日程等について、 資料を基に報告があった。

≪生涯学習課長≫

3.「少年の主張伊勢崎市大会の開催について」、6月25日午後2時から宮郷公 民館において、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、規模を縮小して 開催する旨、資料を基に報告があった。

≪文化財保護課長≫

- 4.「史跡田島弥平旧宅における公開範囲の拡大について」、別荘の整備工事完了 に伴い見学用歩道を設置した旨、資料を基に報告があった。
- 5. 「赤堀歴史民俗資料館収蔵資料展「昭和のレトロな世界」の開催について」 資料を基に報告があった。

≪稲庭委員≫

只今5番で説明いただいた赤堀歴史民俗資料館資料展ですが、以前から昭和の 家電が展示されていたと思いますが、今まで展示されていたもの以外の展示もあ るのでしょうか。

《文化財保護課長》

今まで2階のスペースに白黒テレビ等何点か展示していました。それを下に降ろしたり、そのまま上にあるものもございますが、新たに先ほどご説明させていただきましたように5つの項目に分けて50点、ほぼ今までに展示していないものを展示しています。終わった際には2階に移し反映させていこうと考えております。

≪稲庭委員≫

ありがとうございました。新しいものもあるということなので是非見に行きたいと思います。

≪教育長≫

未公開の物もあるということなので楽しみにしていただければと思います。

≪髙山委員≫

一般質問答弁概要の3長沼議員の質問、1中学校の統廃合についてですが、適正規模で令和3年5月1日現在とありますが、適正規模というのは、具体的に人数でどのくらいになるのでしょうか。

≪総務課長≫

適正規模の基準ですが、括弧書で小学校ですと9学級から27学級、中学校ですと6学級から24学級となっておりまして、括弧書以外は国が示している範囲ですが、伊勢崎市はそれよりも地域性を考慮する中で括弧書で少し弾力的にしています。具体的に申し上げますとクラス替え等が出来る数、1学年2クラス以上が適正であると考え、このような基準を設けております。

≪髙山委員≫

具体的に1クラス何名というのは特に無いのでしょうか。2クラスくらいが最低適正規模のようですが、これを割ってしまうと、単純に検討の余地に入るということなのでしょうか。クラスで何名というのを示しているのか教えていただきたいと思います。

≪総務課長≫

今現在、1学級35人を超えた場合には2学級となりますので、35人を超える生徒数が確実にいればということです。35名を下回って1クラスしかできない状況があったとして、長年、人口の推移を見ながらその状態が継続するようであれば、適正配置に検討を移していくことになりますが、その際には地元の意向や地域性を考えながら進めて参りたいと考えています。

≪教育長≫

今の件は、よろしいでしょうか。

≪髙山委員≫

はい、ありがとうございます。

事前質問

事前質問なし

議事

----- 議案 -----

議案第27号「令和3年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第4号)の見積りの臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第28号「伊勢崎市学校給食運営委員会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認 について」教育長から上程があった。

健康給食課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第29号「伊勢崎市人権教育推進委員会委員の委嘱等に係る臨時代理の承認 について」教育長から上程があった。

生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

昨年、令和2年度の6月にも、人権教育推進委員会委員の委嘱についての臨時代理の承認について議題となっていて、その時の人数が15名委嘱されていると思うのですが、今年大幅に増えて委嘱されているのはどういうことでしょうか。

≪生涯学習課長≫

昨年度については、改選ではありませんでしたので、総入れ替えではなく委員33名のうち、充て職等で委員に変更が生じた15名について委嘱いたしました。 ≪教育長≫

条例と、規則で33名ということで、これまでも33名できておりました。 (その他質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第30号「伊勢崎市図書館協議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

図書館課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

----- その他の事項 -----

・次回の教育委員会の日程について7月19日(月)午後2時00分 東館5階第4会議室

閉 会

---- 閉会宣言 ----以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年7月19日

開催年月日 令和3年7月19日(月) 伊勢崎市役所 東館5階第4会議室 第3会議室 開催の場所 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 3番 髙 山 英 記 野口裕孝 4番 5番 山洞広美 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 小島通悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副部長 三木俊幸 務 総 課 長 斎藤 一美 井 上 賢 一 教育施設課長 学校教育課長 猪 野 泉 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 健 康 給 食 課 長 清 水 康 統 新井信也 生 涯 学 習 課 長 図 書 館 課 長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉 林 ※総務課職員出席者 書 久保田 朋 美 記 書 記 半 田 素 美 書 記 神村英里 開 会 ----- 開会宣言 ------教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として3番 髙山委員、4番 野口委員、議案の説明 者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ 葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財 保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

---- 前回会議録の承認 -

6/21の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -----

6/21の会議録に署名をいただいた。 教育長、稲庭委員、髙山委員署名

教育長報告

-----教育長報告 -------

≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫

1.「令和3年度群馬県高体連関係大会結果について及び令和3年度全国高等学校総合文化祭結果について」、4月から6月に行われた各種競技会等の結果について陸上や水泳、文化面では囲碁が活躍した旨、資料を基に報告があった。

≪健康給食課長≫

2.「(いせさき夏野菜カレーの日)の給食提供について」、市内産食材の活用として夏ゴボウ「京香」等が使われている「いせさきづくしの日」のパンフレットを作成し、提供する小中学校等に配布した旨及び三郷小学校で給食時の取材の様子等、資料を基に報告があった。

≪生涯学習課長≫

3.「少年の主張伊勢崎市大会の結果について」、市内の代表者5名について、資料を基に報告があった。

≪総務課長≫

4.「夏休みこども向け講座について」、パンフレット作成し、市内の小学生を通じて各家庭へ配布し、併せてホームページに公開し、各種イベントへの参加を周知した旨、資料を基に報告があった。

≪図書館課長≫

5. 「夏休み子ども向け事業について」、読書感想文の書き方講座、家族ふれあい読書新聞の作品募集について、資料を基に報告があった。

≪文化財保護課長≫

6.「資料館をめぐろう 土器ドキクイズラリーの実施について」、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、期間を長く設ける等工夫して開催している旨、資料を基に報告があった。また、7月16日付で公表となった「登録有形文化財(建造物)の登録に係る国文化審議会の答申について」、町田清家住宅主屋の概要及び登録までの経緯について資料を基に追加報告があった。

≪稲庭委員≫

少年の主張伊勢崎市大会において、今このコロナ禍に、子供たちは何を思いどのような主張をしたのか、題名等がわかれば教えてほしい。また全体的な印象や 感想がありましたら伺いたい。

≪生涯学習課長≫

題名については、例えばですが、日本文化の素晴らしさ、言葉の重要性、多様な性について理解し、自分らしく生きることの大切さについての内容がありました。全体的にかなり練習をして、しっかり主張されているなという印象をもったところでございます。感想としては、レベルの高い主張内容となっているので、この後の中部地区大会に期待しているところでございます。

≪三好教育長≫

私も聞かせていただきまけれども、コロナ禍に関する、今の生活そのものを主

張したものも学校内の予選では多かったようですが、結果的に出てきた子供たちは、広く世の中で起きていること、この先自分たちが取り組まなくてはならないものを堂々と主張しておりました。私の印象としては、LGBT のことについて扱ったものが12人中4人もありました。これからの時代、子供たちが多様性を認め合う時代であることに目を向け、重要なことだと捉えていることに、私も大変感心いたしました。

事前質問

事前質問 -------

・「千葉県八街市で起きた小学生下校列へのトラック事故における国からの通知 及び本市教育委員会の対応について」(髙山委員)

《学校教育課長》

当該事故を受けて、通学路の点検等について、群馬県教育委員会を通じて、7月15日に国からの通知が届きました。国では、文部科学省、国土交通省、警察庁の3省庁が連携して、対応策を検討し、「通学路における合同点検等実施要領」を作成しました。実施要領には、点検の実施内容として、次の3つの観点も踏まえた通学路の点検を行うよう記されています。1点目として見通しのよい道路や幹線道路の抜け道になっている道路など車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所、2点目として過去に事故に至らなくても、ヒヤリハットの事例があった箇所、最後3点目として保護者、見守り活動者、地域住民等から市町村への改善要請があった箇所の3点です。

そして、本通知では、「これまでも、学校、教育委員会、道路管理者及び地元警察署と通学路の合同点検等を積み重ねてきていることから、すべての通学路に対する一斉の再点検を改めて求めるものではなく、先程の3つの観点を踏まえた補完的なものとして、地域の実情を踏まえた効率的・効果的な対応をお願いします」との依頼がありました。

本市教育委員会では、毎年4月に幼稚園・小中学校・中等教育学校に通学路危険箇所の点検を依頼し、5月には学校、警察、道路管理者等、関係部署の職員を介しての「第1回通学路安全対策協議会」を開催し、学校園から提出された改善要望書をもとに、危険箇所を確認するとともに、改善の見通し・方向性について協議しております。そして、改善状況等を市のホームページに公開しています。

今回の通知を受け、先程の3つの観点を踏まえて、新たに危険箇所があるようであれば、報告するよう、幼稚園、各学校に依頼していきます。追加の危険箇所も含めて、11月に開催予定の第2回対策協議会において、関係部署の対応について確認いたします。

また、教育委員会に学校や保護者、地域の方等から直接連絡があった危険箇所については、速やかに現場を確認し、関係部署に相談・報告し、可能な範囲での対応をお願いしているところです。

一方で、当該事故を受けて、6月29日の校長会議で小島部長より交通事故防 止の徹底について、担当係長より今年度の児童生徒の交通事故発生原因について 具体的な説明も踏まえて、「止まる・見る・確かめる」の指導の徹底、道路に潜 む危険に児童生徒自ら気づくことができる力を育成するための指導を行うよう 指示しました。

さらに、7月15日付で教育長より、「交通事故に向けた指導について」の通知を幼稚園長及び学校長に発出しました。本通知では、校長会議の内容に加え、家庭への協力依頼についても指示しました。以上となります。

≪髙山委員≫

基本的に4月当初に通学路の点検をしているということで、危険箇所について 地域から市に挙がってきていると思うので当面は問題ないとしても、今の1から 3の優先順位があったかと思いますが、これに該当するものに限っては、また、 新たに検討対象という考え方で良いのでしょうか。

《学校教育課長》

髙山委員のおっしゃるとおり、追加ということで再度3つの観点から見直しを してもらって提出していただけるよう、この後、通知を発出する予定です。

≪髙山委員≫

もう一つだけよろしいでしょうか。私もPTA会長の時、通学路の点検をして 危険箇所を市の方へ優先順位を伝えましたが、一方通行になっていました。

優先順位の高いものだけでも、次の会議が行われるのであれば、これは出来るけどこれは出来ないと、方向性を見つけてやってほしいなと思いました。各小中学校でも、どうしてもここは危険だというところがあると思うので、そこのところに対応いただければ有難いなと思いました。

≪学校教育課長≫

対策協議会は継続していきますので、優先順位を十分審議していきたいと思います。

議事

----- 議案 -----

議案第31号「令和4年度使用教科用図書の採択について」教育長から地方教育 行政の組織及び運営に関する法律第21条第6項により秘密会にて審議したい旨 の発言があり、委員了承により秘密会での審議となった。

議案第32号「令和4年度伊勢崎市立幼稚園の定員について」教育長から上程があった。

学校教育課長から、全9園の定員について資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

----- その他の事項 -----

・次回の教育委員会の日程について8月17日(火)午後2時00分 北館4階会議室

閉 会

以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年8月17日

開催年月日 令和3年8月17日(火) 伊勢崎市役所 北館4階会議室 開催の場所 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 4番 野口裕孝 山洞広美 5番 ※欠席委員 3番 髙 山 英 記 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 小 島 通 悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 三木俊幸 教 育 副 部 長 務 課 長 斎藤 一美 総 教育施設課長 井 上 賢 一 学校教育課長 猪 野 泉 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 健康給食課長 清水康統 生 涯 学 習 課 長 新井信也 図 書館 長 鏑木祐子 課 文化財保護課長 倉 林 潤 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 書 記 半 田 素 美 書 記 神村英里 開 会 ----- 開会宣言 ----教育長から開会宣言があり、髙山委員が欠席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として4番 野口委員、5番 山洞委員、議案の説明 者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課長、四ツ 葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財 保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

---- 前回会議録の承認 -

7/19の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

会議録署名委員の署名7/19の会議録に署名をいただいた。教育長、野口委員 署名*髙山委員欠席のため署名は後日

教育長報告

一一 教育長報告 ——

≪生涯学習課長≫

1.「少年の主張中部地区大会の結果について」、中部地区大会は渋川市北橋公民館で予定されていたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置期間中のため中止となり、8月7日生涯学習センターにおいて審査員によるDVD審査となったこと、併せて本市代表5名の結果について、資料を基に報告があった。

≪教育施設課長≫

2.「タブレット端末及び電子黒板整備状況報告について」、タブレット端末については、児童生徒一人に一台整備が完了していること、電子黒板については小中学校全ての普通教室に一台、合計681台を夏季休業中に整備完了予定で2学期から使用できる見込みの旨、資料を基に報告があった。

事前質問

事前質問なし

議事

一 議案 -----

議案第33号「令和3年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第7号)の見積りについて」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

2ページ、歳出補正予算、教育施設課、10教育費、14節の工事請負費についてですが、既存校舎の安全維持のための工事という説明をいただきましたが、もう少し詳しく教えていただけますか。

≪教育施設課長≫

南小学校の屋上防水改修工事を予定しています。また、赤堀南小学校のプールろ過機の改修を予定しています。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第34号「令和3年度伊勢崎市学校給食センター事業費に係る特別会計歳入 歳出補正予算(第1号)の見積りについて」教育長から上程があった。

教育副部長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第35号「伊勢崎市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則案 について」教育長から上程があった。

	健康給食課長から資料を基に説明がされた。			
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)			
その他の事項	その他の事項 ――・次回の教育委員会の日程について9月17日(金)午後2時00分 東館5階第4会議室			
閉 会	閉会宣言 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。			

令和3年9月17日

開催年月日	令和3年9月17日(金)			
開催の場所	伊勢崎市役所 東館5階第4会議室			
	◇会議日程◇			
	第1 開会宣言			
	第2 会議録署名委員の指名			
	第3 前回会議録の承認			
	第4 会議録署名委員の署名			
	第5 教育長報告			
	第6 事前質問事項			
	第7 議事			
	第8 その他の事項			
	第9 閉会宣言			
	※出席委員			
	1番 三 好 賢 治			
	2番 稲 庭 美智子			
	3番 髙山英記			
	4番 野口裕孝			
	5番 山洞広美			
	※説明のため出席した者			
	教 育 部 長	小 島	· 通	悦
	教 育 副 部 長	井野	予幸	枝
	教育副部長	三木		幸
		斎 菔		美
		井上		_
		猪野		泉
		清水		· 一
	健康給食課長	清水		統
		新井		
		鏑オ		
				•
		倉 材	N	潤
	※総務課職員出席者	6 / 1 1 1		24.
		久保田		7 *
	書記	半日		
	書記	神林	寸 英	里
開会	開会宣言 ———			
	教育長から開会宣言があり、全員出	は席の旨	言の発言	言があった。
会議録署名委員の指名	会議録署名委員の指名			
	教育長から会議録署名委員として 5	番 山	洞委員	(、2番 稲庭委員、議案の説明
	者として教育部長、教育副部長、総務	課長、	教育加	施設課長、学校教育課長、四ツ
	葉学園中等教育学校事務長、健康給食	課長、	生涯等	学習課長、図書館課長、文化財
	保護課長の指名があった。			
前回会議録の承認	前回会議録の承認			
	8/17の会議録の承認を求め、承	は認され	た。	
	, = = = 1. Hr C 11. 2 / 11	,	0	

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -----

8/17の会議録に署名をいただいた。 教育長、野口委員、山洞委員署名

教育長報告

—— 教育長報告 ——

≪教育部長≫

1.「令和3年第4回伊勢崎市議会定例会における一般質問に対する答弁概要について」、資料を基に報告があった。

≪図書館課長≫

- 2. 「ロゴマーク・キャッチコピーの選考について」、伊勢崎市図書館 1 0 0 周年 記念事業の一つとして、これまでの経過及び進捗状況について報告があった。
- ≪文化財保護課長≫
- 3.「(昔の暮らしキット)貸出事業の実施について」、小学校等での学習利用目的に貸出を実施する旨、資料を基に報告があった。
- ≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫
- 4.「入学者選抜説明会の開催について」、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、3部制で開催する旨、資料を基に報告があった。

≪稲庭委員≫

3番に関連しての感想です。6月中旬から赤堀歴史民俗資料館で開催された「昭和のレトロな世界」を見学しました。私たちの世代には懐かしい家電も数多かったと思いますが、これらを見たこともない子供たちにも、昭和の様子がイメージできる生活に密着した説明文が、とても楽しく興味深く書かれていました。

また常設展示されている馬形埴輪、縄文式土器、石棺なども見学しましたが、何度見ても圧倒される大きさで、レプリカはないと伺っております。是非子供たちにもみてほしいと思っていたところ、夏休み期間中に土器ドキクイズラリーを企画していただきました。更に今回、昔のくらしキットの貸し出し事業を行うということで、説明をいただいたわけですが、これだけの短期間に、一連の事業を企画していただきまして大変だったと思いますが、子供たちが昔の暮らしに興味を持ち楽しみながら深く学ぶきっかけをたくさん作っていただいたことを深く評価させていただきたいと思います。ありがとうございます。

≪文化財保護課長≫

ありがとうございます。昭和のレトロな世界と、土器ドキクイズラリーとをコロナ禍でありましたが開催でき、目的は果たせたと思います。また、おじいさんおばあさんに、子供達は使い方がわからないということで、使い方を教わるなど、コミュニケーションも図られたようです。また、これを学校でも活用していただきたいと考えています。まだ、計画段階ですが福祉施設にも貸し出しができたらと、考えているところです。

≪教育長≫

すばらしい企画ということで、関係の皆さんによろしくお伝えいただければと 思います。

事前質問

----**事**前質問 -----

なし

議事	
	議案第36号「伊勢崎市学校運営協議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認につて」教育長から上程があった。 学校教育課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
その他の事項	その他の事項 ――・次回の教育委員会の日程について10月15日(金)午後2時00分 北館4階会議室
閉 会	閉会宣言 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年10月15日

開催年月日	令和3年10月15日(金)			
開催の場所	伊勢崎市役所 北館4階会議室			
[Ji][Ev]///Ji]	◇会議日程◇			
	第1 開会宣言			
	第2 会議録署名委員の指名			
	第3 前回会議録の承認			
	第4 会議録署名委員の署名			
	第5 教育長報告			
	第6 事前質問事項			
	第7 議事			
	第8 その他の事項			
	第9 閉会宣言			
	※出席委員			
	2番 稲庭美智子			
	3番 髙 山 英 記			
	4番 野口裕孝			
	5番 山洞広美			
	※説明のため出席した者			
	教 育 部 長	小 島	通	悦
	教 育 副 部 長	井 野	幸	枝
	教育副部長	三木	俊	幸
	総務課長	斎 藤	_	美
	教育施設課長	井上	賢	_
	四ツ葉学園中等教育係長	井上	知	砂
		清水	康	統
	生涯学習課長	新井	信	也
	図書館課長	鏑木	佦	·
	文 化 財 保 護 課 長	倉 林		潤
	※総務課職員出席者			
	書記	久保田	朋	美
	書記	半 田	素	美
	書記	神 村	英	里
開会				
	教育長から開会宣言があり、全	昌出席の旨の	か発さ	≡があった
	秋日及70月月五旦日700万八 王	ДШШVV P V	,	- W. W. J. T.C.
┃ 会議録署名委員の指名	 会議録署名委員の指名			
□ 古磯球石石安貝の田石		ての巫 秘点	:	2. 9 平 東山委県 業安の説明
	教育長から会議録署名委員とし			
	者として教育部長、教育副部長、			
	学校係長、健康給食課長、生涯学	習課長、図書	탈館 記	果長、文化財保護課長の指名が
	あった。			
前回会議録の承認	前回会議録の承認			
	9/17の会議録の承認を求め	、承認される	た。	
	ひ/ エー・シム吸収が、シケート	() TO BUT C 4 01	<u>_</u> 0	

会議録署名委員の署名

----- 会議録署名委員の署名 -----

9/17の会議録に署名をいただいた。 教育長、稲庭委員、山洞委員署名

教育長報告

一一教育長報告 ——

≪文化財保護課長≫

1. 「令和3年度赤堀歴史民俗資料館企画展「密な古墳―群集墳のヒミツを探る ―」の開催について」、資料を基に報告があった。

≪教育長≫

企画展に是非足を運んでいただき、また、今後こうした企画を学校現場に生か していければと思います。

事前質問

—— 事前質問 ———

なし

議事

— 議案 ——

議案第37号「令和3年度末教職員人事運営方針について」教育長から上程があった。

教育副部長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

伊勢崎市スクール・クリエーションプランとはどのようなものですか。

≪教育副部長≫

これにつきましては、市内に勤めの教員が次年度の勤務先について、各学校の経営プランを見て、この学校でこのようなことをしたいと希望を表明します。それに対して学校長は、このような人材が欲しい、この人がうちの学校に必要だと表明します。それをあわせて我々の方で、希望ばかりではありませんが、学校課題を考慮しましてこの方法で積極的に進めているところです。

≪教育長≫

教員が意思表明をしたうえで、受け入れる学校もぜひこの先生に来てほしい という様な相思相愛のシステムを取り入れているということです。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案第38号「伊勢崎市立小学校及び中学校通学区域に関する規則等の一部を改正する規則に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

≪稲庭委員≫

押印の見直しということで、引き続き押印を求める書類もあるのでしょうか。

≪生涯学習課長≫

現在、市長部局が主体となって調査を進め、洗い出しを行っています。条例については9月議会で議決となり、教育委員会の規則8件につきましては教育委員会の方で処理を行うことになり、今現在では、対応する様式はここに示させていただいているとおりです。

今後検討していく中で、また、見直しについて引き続き検討していくところです。

≪総務課長≫

総務課の案件で代表的なもので、引き続き押印を求めるものについて1件報告をさせていただきます。奨学金の制度では、貸与の申請等については本人、連帯保証人等の押印について、引き続き押印をいただくという運用を行っていきます。今後、制度の中身で押印に関して検討していきたいと思います。

≪生涯学習課長≫

今回見直しの対象外のものがございます。契約書、協議書、覚書、請求書、契 約事務に係る書類、そして国及び県の法令・条例・通知等により押印が義務付け られているもの、こういったものは見直しの対象外です。よろしくお願いいたし ます。

≪教育長≫

押印を減らすという大きな流れで省庁横断的に行っている中で、それぞれ省略しても支障のないものを個別に当たりながらということになります。先ほど説明がありましたように契約書など、現行の制度の中で、まだまだ押印によって文書の価値づけをするものも残っていまして、更に全体の流れの中で進むものと考えています。

学校教育についてでは、なにかと保護者に押印を求めているところがあるわけですが、ただし子供の命や健康にかかわるものについては、これは省略することはできないであろうと考えています。個別に当たりながらですが、大きな流れとしては押印を減らしていこうと進めているところです。

また、規則の施行が10月1日でしたので、これに関しましては臨時代理をさせていただきましたので、ご理解いただければと思います。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

その他の事項

----- その他の事項 -----

・次回の教育委員会の日程について

11月15日(月)午前10時00分 東館5階第4会議室

閉 会

—— 閉会宣言 ———

以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年11月15日

開催年月日 令和3年11月15日(月) 開催の場所 伊勢崎市役所 東館5階第4会議室 ◇ 会 議 日 程 ◇ 第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 3番 髙 山 英 記 野口裕孝 4番 5番 山洞広美 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 小 島 通 悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副部長 三木俊幸 務 課 長 斎藤 一美 総 教育施設課長 井 上 賢 一 学校教育課学事係長 町田 修 学校教育課指導主事 高 村 岳 清 水 潤 一 四ツ葉学園中等教育学校事務長 健康給食課長 清水康統 生 涯 学 習 課 長 新井信也 図 書 館 課 長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉 林 潤 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 記 半田素美 書 書 記 神村英里 開 会 —— 開会宣言 —— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。 会議録署名委員の指名 ----- 会議録署名委員の指名 -----教育長から会議録署名委員として3番 髙山委員、4番 野口委員、議案の説明 者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、学校教育課係長、四 ツ葉学園中等教育学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化

財保護課長の指名があった。

前回会議録の承認

--- 前回会議録の承認

10/15の会議録の承認を求め、承認された。

会議録署名委員の署名

会議録署名委員の署名10/15の会議録に署名をいただいた。教育長、稲庭委員、髙山委員署名

教育長報告

----- 教育長報告 ----

《学校教育課学事係長》

1.「北小学校特認校制の申込結果について」、新一年生35人及び新5年生1人の申し込みがあった旨、資料を基に報告があった。

≪学校教育課指導主事≫

2.「令和3年度中体連等の結果について」、総合体育大会団体の部では、ソフトテニス女子で宮郷中学校が優勝し、6つの種目で11部活動が3位以上に入賞した旨、併せて音楽関係で、吹奏楽及び合唱の大会結果について資料を基に報告があった。

≪生涯学習課長≫

3.「令和3年度伊勢崎市人権学習会についての報告について」、新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止のためオンライン開催とした旨、資料を基に報告があった。

≪図書館課長≫

4.「図書館FESTIVALの報告について」、図書館100周年記念事業として11月3日に開催され、赤石楽舎での横山秀夫さんの記念講演会には約200名が参加し、群馬テレビの北爪アナウンサーが聞き手となり参加者からの質問の時間も設けられた。伊勢崎市図書館では6団体による読み聞かせがあり60人が参加した旨、資料を基に報告があった。併せて、100周年記念事業としてのロゴマーク・キャッチコピーの選考について報告があり、最優秀作品については読書通帳等様々な機会に活用していく旨、報告があった。

≪健康給食課長≫

5.「(甘久郎ごぼうと鶏肉の煮物の日)の給食提供について」、本年度2回目のいせさきづくしの日の給食ということで、ごぼう生産者からのビデオメッセージを作成し生徒児童に配信したこと、その様子についてあずま中学校での群馬テレビ取材及び境東小学校での給食時の様子等、資料を基に報告があった。

≪稲庭委員≫

図書館100周年で作家の横山先生を迎えた記念講演会は大変盛況で定員200名のところ、300名近い応募があったと聞いています。出席させていただき大変光栄に思います。予定の時間を過ぎても質問に快く対応下さり、ファンにはこのうえないものだったと思います。教育委員の山洞さんがファンだと聞いておりますので、是非感想をお聞きしたいと思います。

≪山洞委員≫

とても良い講演会でした。楽しく聞かせていただきました。ファンゆえにとても遠い存在に思えておりましたので、こんなに身近に感じられることは、このうえないしあわせでした。サインも頂きましたので家宝にし、これからも先生の本を読み続けていきたいと思います。楽しい時間をありがとうございまし

	た。
事前質問	事前質問 なし
議事	議案
	議案第39号「令和3年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出補正予算(第9号)の見積りについて」教育長から上程があった。 教育部長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
その他の事項	 その他の事項・次回の教育委員会の日程について12月17日(金)午後2時00分 北館4階会議室
閉 会	—— 閉会宣言 —— 以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。

令和3年12月17日

開催年月日 開催の場所 令和3年12月17日(金) 伊勢崎市役所 北館4階会議室 ◇ 会 護 日 程 ◇ 第1 開会護録者冬長の指名 第2 会議録書名を長の指名 第3 台 会議の担名 第3 台 会議の書名 第4 会議録書の承認 第4 会議録書の書名 第5 教育長間事項 第7 該事 第8 その他の事項 第9 閉会委員 1番 三 新 山 口 英裕 広者 2番 高 野 山 英裕 広者 多 前 副 副 課 表長 長 一 賢 間 一 統 也 子 不 外 康 底 也 子 ※説明のため出席した者 教 育 副 副 課 課 長長 新 井 木 木 周 一 統 也 子 別 課 課 長長 新 井 井 木 周 世 異 長 生 理 課 長 長 新 井 井 木 間 と 生 財 課 課 長 日 田 素 美 里 で 化 明 選 課 と ※総務課職員記 書 記 書 記 書 記 書 記 書 記 書 記 書 記 書 記 書 記 書
開催の場所
 会 議 日 会 令 第 2 会議報告報酬 第 2 会議報告報酬の指名 第 3 前面会議者委員の署名 第 4 会議録者報酬事項 第 5 教育報書項 第 7 議事 第 8 その他の重宣 第 9 開会委員 1 音 子 高 野 山 口洞 た者 2 音 番 高 野 山 田 市 部 部 部 部 部 部 課 課 長 長 長 長 野 大 水 水 井 末 木 木 大 井 末 木 木 木 木 木 井 木 木 木 大 井 木 木 木 井 木 木 大 井 井 木 木 木 大 野 本 章 音 の 世 の 世 東 課 長 長 田 野 本 章 管 館 課 課 長 全 国 水 土 東 長 生 涯 書 財 田 本 章 全 日 財 田 素 き ま こ ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま
第1 開会宣言 第2 会議録者 53 前回会議署名 54 会議録名委員の 55 教育長額事項 第7 該書 56 事前質問 第7 該書 59 開始委員 1 音番番 高野山田河し郡 部部 部 課 課 長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長
第2 会議録録録録 第3 前回会議録録報 第4 会議録録報告 第5 教育質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 開席委員 上稲 馬野山田席 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 課 課 長長 長長 長長 長長 大水 水井 木 水 井 木 水 東 香 育 務 施 韓 教 育 常 動 計 計 表 長長 長 井 清 清 新 衛 倉 を 登 館 課 課 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 田 野 田 等 教 教 総 育 育 務 施 中等教育学 課 課 長 長 野 田 等 教 教 倉 習 課 課 長 全 路 職 課 課 長 全 路 職 課 課 長 全 路 職 課 課 長 全 路 大 路 路 路 路 課 課 ま ま と と と と と と と と と と と と と と と と
第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長間事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 庭 美 子 記 全 委 美 子 記 名番 馬 野 山口 洞 した者 3番 百 野 山口 洞 した者 5番 との との 音 育 育 務 施 等 数 育 育 政 学 校 課 課 課 要 表 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 長 田 小 井 三 斎 井 木 木 木 木 木 木 木 木 木 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本
第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好
第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 智 智 治 2番 商
第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治子 3番 髙 耳 五 英 差 4番 野 山 海 左 孝 5番 山 出席 した者 * ※説明のため出席した者 * 育 副 副 課 長 長 所 本 藤 上 上 派 藤 上 上 派 藤 上 門 本 藤 上 門 本 藤 上 門 本 藤 上 門 本 藤 上 門 本 藤 上 門 本 藤 と 門 書 本 大 本 春 で と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 本 藤 と 野 書 か 来 彦 で と 野 は ま ま と と ま き は と と ま き は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま
第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 福 野 道 2番 福 野 山 英 美 4番 野 山 尼 し 大者 3番 斯 山 口 高 上 大者 表番 野 山 郎 した者 教 育 副 副 課 長 長 長 一 賢 潤 康 信 祐 本 大 八 財 保 護 課 長 報 課 長 報 第 大 本 末 本 本 ま 全 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま
第8 その他の事項 第9 閉会宣言 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智記 4番 野 山 本 養 4番 野 山 戸 裕 広者 教 育 副 政 長 長 寺 所 部 部 長 長 寺 育 務 直 課 長 長 所 市 市 長 上 水 藤 一 賢 測 課 長 長 青 市 木 木 庸 と 異 長 野 課 長 妻 新 井 木 信 古 子 文 化 財 保 護 課 長 倉 木 本 大 化 財 保 護 課 長 倉 木 本 大 化 財 保 護 書 記 よ と 田 素 美
第9 開会宣言 ※出席委員 1 番 三 好 賢 治 2 番 稲 三 好 賢 治 2 番 稲 斯 丘 庭 美智記 4 番 野 山 田 京 孝 美 5 番 山 田 市 記 書 記 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表
 ※出席委員 1番 三 好 賢 治 2番 稲 庭 美智子 3番 山 丘 英 孝 妻 4番 野 口 洞 広 老 奏 5番 山 別 た 者 長 長 長 所 書 所 書 長 長 長 長 上 水 水 房 育 副 課 課 長 長 素 新 ま 長 長 要 留 課 長 長 要 留 課 長 長 生 選 要 館 課 長 長 生 選 課 長 生 質 は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま
1番 三 好 賢 治 2番 稲 萬 英 英 記 4番 英 英 記 4番 野 川 洞 た者 数 育 副 部 形 長 長 大 藤 上 上 水 藤 上 上 水 藤 宇 田 李 巻 育 副 課 課 課 課 長 長 田 ツ 葉 学 園 中 等 教 育 学 校 事 教 食 課 課 長 長 田 ツ 葉 学 園 課 長 長 生 涯 子 留 課 課 長 と エ 正 子 館 課 課 長 な 化 財 保 護 課 長 な 化 財 保 護 課 長 か よ と と ま ま こ な 保田 朋 美 書 記 な 保田 朋 美 書 記 よ 日 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま
2番 稲 庭 美智子 3番 高 田 本 孝 美
3番 髙 山 英 記 4番 野 口 裕 玄 美 5番 山 洞 広 美 ※説明のため出席した者 教 育 副 部 長 操 幸 養 一 賢 祖 報 長 吾 孫 施 設 課 長 吾 清 木 木 徳 子 ア 一 一 様 報 長 書 節 課 長 日 宮 書 館 課 長 日 宮 書 館 課 長 全 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま
4番 野 口 裕 孝 5番 山 洞 広 美 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 小 島 通 悦 教 育 副 部 長 妻 春 藤 世 美 神 上 賢 本 株 務 課 長 井 上 賢 一 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 康 徳 食 課 長 清 水 康 徳 と 涯 学 習 課 長 新 井 信 と 選 長 な ま 館 課 長 新 木 祐 子文化財 保 護 課 長 倉 林 四 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 半 田 素 美
5番 山 洞 広 美 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 小 島 通 悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 校 幸 幸 教 育 副 部 長 三 森 彦 藤 一 賢 一 一 ※ ※ ※ 第 東 長 曹 課 長 東 給 食 課 長 新 井 信 也 四 ッ 葉 ッ 関 中 等 教 育 や 東 長 東 給 食 課 長 東 給 食 課 長 東 給 食 課 長 宮 書 館 課 長 宮 書 館 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン 化 財 保 護 課 長 倉 林 アン ル 財 保 護 課 長 倉 林 アン ル 財 保 護 課 長 倉 林 アン ル 財 保 護 課 長 倉 林 アン ル 財 保 護 課 長 倉 林 アン ル 財 保 護 課 長 倉 林 アン ル 財 保 護 課 長 アン ル 財 保 護 課 長 アン ル 財 発 資 を 対 の 財 を 対 の 財 が 財 な 対 の 財 が 財 か 財 か 財 か 財 か 財 か 財 か 財 か 財 か 財 か
 ※説明のため出席した者 教 育 部 長 小 島 通 悦 教 育 副 部 長 井 野 幸 枝 教 育 副 部 長 三 木 俊 幸 総 務 課 長 済 藤 一 美 教 育 施 設 課 長 別 潤 一 一 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 康 統 健 康 給 食 課 長 清 水 康 統 生 涯 学 習 課 長 新 末 祐 子 文 化 財 保 護 課 長 文 化 財 保 護 課 長 倉 林 潤 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 書 記 り 田 素 美
教育部長 小島通悦 教育副部長 井野幸校 教育副部長 三木俊幸 総務課長 清水 教育施設課長 井上賢 四ツ薬学園中等教育学校事務長 清水康 健康給食課長 新井信也 区書館課長 新井信也 区書館課長 倉林潤 ※総務課職員出席者書 人保田朋美 書記 半田素美
教育副部長 井野幸枝 教育副部長 三木俊幸 総務課長 弄上賢一 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清水康統 健康給食課長 清水康統 生涯学習課長 新井信也 図書館課長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉林 潤 ※総務課職員出席者 書 記
 教育副部長 三木俊幸 総務課長 素藤一美 新 上 賢 一 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 健 康 給 食 課 長 清 水 康 統 生 涯 学 習 課 長 新 井 信 也 図 書 館 課 長 鏑 木 祐 子 文 化 財 保 護 課 長 倉 林 潤 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 串 記 半 田 素 美
 教育副部長 三木俊幸 総務課長 素藤一美 新 上 賢 一 四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 康 統 生 涯 学 習 課 長 新 井 信 也 図 書 館 課 長 鏑 木 祐 子 文 化 財 保 護 課 長 倉 林 潤 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美 半 田 素 美
総 務 課 長 斎 藤 一 美教育施設課長 井上賢 一四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一健康給食課長 清 水康統生涯学習課長 新井信也図書館課長 鏑 木 祐子文化財保護課長 倉 林 潤※総務課職員出席者書 記 久保田朋美書記 失保田朋美
教育施設課長 井上賢一四ツ葉学園中等教育学校事務長 清水潤一健康給食課長 清水康統生涯学習課長 新井信也図書館課長 鏑木祐子文化財保護課長 倉林 潤※総務課職員出席者書 記 久保田朋美
四ツ葉学園中等教育学校事務長 清 水 潤 一 健 康 給 食 課 長 清 水 康 統 生 涯 学 習 課 長 新 井 信 也 図 書 館 課 長 鏑 木 祐 子 文 化 財 保 護 課 長 倉 林 潤 ※総務課職員出席者 書 記 久保田 朋 美
健康給食課長 清水康統 生涯学習課長 新井信也 図書館課長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉林 潤 ※総務課職員出席者 書記 久保田朋美 書記 朱田素美
生涯学習課長 新井信也 図書館課長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉林 潤 ※総務課職員出席者書 久保田朋美 書記 半田素美
図書館課長 鏑木祐子 文化財保護課長 倉林 潤 ※総務課職員出席者 書記 久保田朋美 書記 半田素美
文 化 財 保 護 課 長
※総務課職員出席者 事 記 久保田 朋 美 書 記 半 田 素 美
書 記 久保田 朋 美 書 記 半 田 素 美
書記半田素美
一
開 会 開会宣言 ———
教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。
会議録署名委員の指名 ――― 会議録署名委員の指名 ―――
教育長から会議録署名委員として4番 野口委員、5番 山洞委員、議案の説明
者として教育部長、教育副部長、総務課長、教育施設課長、四ツ葉学園中等教育
学校事務長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名
があった。
前回会議録の承認 ――― 前回会議録の承認 ―――
11/15の会議録の承認を求め、承認された。
会議録署名委員の署名 ――― 会議録署名委員の署名 ―――

	11/15の会議録に署名をいただいた。
	教育長、髙山委員、野口委員署名
教育長報告	教育長報告
	≪教育部長≫
	1.「令和3年第5回伊勢崎市議会定例会における一般質問に対する答弁概要に
	ついて」、資料を基に報告があった。
	≪四ツ葉学園中等教育学校事務長≫
	2.「令和4年四ツ葉学園中等教育学校成人式について」、1月9日、四ツ葉学園
	中等教育学校において、卒業生を対象とした成人式を開催する旨、資料を基に
	報告があった。
事前質問	—— 事前質問 ———
	なし
議事	議案
	議案第40号「伊勢崎市教育委員会会計年度任用職員の給与及び費用弁償の支給
	等に関する規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。
	総務課長から資料を基に説明がされた。
	(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)
その他の事項	
	・次回の教育委員会の日程について
	1月21日(金)午前10時00分 北館4階会議室
開 会	閉会宣言
	以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。